

県立少年自然の家（望月・阿南）運営方針の検討について

文化財・生涯学習課

近年の社会情勢等の変化を踏まえ、県立少年自然の家（望月・阿南）に関する今後の長期的な運営方針について検討を行います。

1 現状と課題

- ・コロナ禍をきっかけとしたアウトドア活動への関心の高まり
- ・子どもたちの自然体験活動の機会の減少、体験格差
- ・学校における自然体験活動の多様化（日帰り実施の増加傾向等）
- ・建築後年数経過に伴う維持管理コストの増加や施設性能低下

2 検討事項

子どもたちの体験学習・野外学習の推進にあたり、少年自然の家が果たすべき役割・機能と長期的な管理運営のあり方

3 スケジュール

